

華美-Hanabi-がベトナムで舞い、中高生にダンスの楽しさも伝える ～神話と J-POP が織りなす新たなダンスの祝祭を通じて、「今」の日本文化を届ける～

国際交流基金（JF）は、日本の美しさを世界に発信している振付師 MIWA 率いる和風 JAZZ ダンスチーム「華美-Hanabi-」をベトナム・ハイフォンに派遣し、ダンス公演と、現地で日本語を学ぶ中高生向けにワークショップを実施します。

公演では、神話と J-POP が織りなす、新たなダンスの祝祭として、美しい三味線の音色の曲から人気のアニメソングや J-POP に合わせて、華美が華麗かつ力強く舞います。公演では、現地の中高生が参加するプログラムも予定しています。

さらに、東南アジアにおける日本語授業のサポートや日本文化の紹介のために JF が派遣している「日本語パートナーズ」が活動する学校で、ワークショップを開催します。

YOSAKOI をはじめ日本のダンスが人気のベトナムで、華美のパフォーマンスや交流を通じて、生徒たちが多様性と創造性に富んだ「今」の日本文化を体感する機会となります。

※本事業は、日本と ASEAN の次世代の交流促進と人材育成を目的とする包括的な人的交流事業「次世代共創パートナーシップ－文化の WA2.0－」の一環として実施します。



■公演概要

公演名：華宴 -Hanaen- <Divine Tale Meets J-Pop>

日程：2025 年 10 月 4 日（土）19 時 30 分～

会場：ベトナム・ハイフォンオペラハウス

料金：招待のみ

主催：国際交流基金

共催：ハイフォン市外務局

■ハイフォン市内の学校での交流事業（ワークショップ）

日程：2025 年 10 月 2 日（木）～2025 年 10 月 3 日（金）

主催：国際交流基金

共催：ハイフォン市（予定）

場所：ハイフォン市内の日本語パートナーズ派遣校（3 校程度を想定。詳細は後日決定）

内容：華美-Hanabi-メンバーによるダンスレッスン。

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 広報部（広報担当：福島、熊倉）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 E-mail: press@jpf.go.jp

■アーティストプロフィール

【MIWA】

振付・演出・舞踏家・インストラクター。

煌びやかな表現とダイナミックな振付・群舞で国内外から称賛され、国内最高峰の振付師の経歴を持つ。

国際的セレモニー、アーティストのコンサート・MV 振付、国内外のダンスコンテスト審査員、ダンス指導、作品制作等で活躍し、舞踊を用いて日本文化の再現・提唱を行い、日本の美しさを世界に発信している。

<https://miwa-dance.com>



【華美-Hanabi-】

ディレクターMIWAによって結成された和風 JAZZ ダンスチーム。研究生含む総勢 20 名で構成され、「心から踊り、心に届くダンス」をテーマに、“和”と“洋”が調和する雅なる世界観を表現。着物をモチーフにした衣装を纏い、扇子、和傘、お面はじめ様々な小道具を踊りに落とし込み操る。日本の伝統芸能と現代テクノロジーとのコラボレーションで、他にはない華やかさと“和”を熟考した踊りで活動の幅を広げている。



■日本語パートナーズ

日本語パートナーズは、アジアの中学校・高校などに派遣され、現地の日本語教師や生徒のパートナーとして、日本語の授業のアシスタントや、日本文化の紹介を行います。日本語教育の知識や経験は必要なく、応募要件に当てはまれば、どなたでも応募できます。

2014年の事業開始以来、過去11年間で14の国と地域に、延べ3,483人（※）を派遣、アジアの架け橋として活躍しています。2025年度は9の国と地域に派遣される291名を募集する予定です。

※大学連携インターン等の参加者を含む。

■国際交流基金について

国際交流基金は「日本の友人をふやし、世界との絆をはぐむ。」をミッションに、「文化芸術交流」「日本語教育」「日本研究・国際対話」を推進する独立行政法人です。

25 개국・26 の海外事務所と、国内の附属機関・支部を足がかりに、世界各国の在外公館、日本語教育機関や文化交流機関等と緊密に連携をとりながら、グローバルに活動を展開しています。

ベトナムでは、国際交流基金ベトナム日本文化交流センター（ハノイ）を拠点に、文化芸術交流事業、日本語教育支援事業、日本研究事業を展開しています。

国際交流基金 公式ウェブサイト：<https://jpf.go.jp/>

国際交流基金ベトナム日本文化交流センター 公式ウェブサイト：<https://hn.jpf.go.jp/>



JAPAN FOUNDATION
国際交流基金

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 広報部（広報担当：福島、熊倉）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 E-mail: press@jpf.go.jp